

第16回 青少年長崎平和使節派遣



品川区では、核兵器の廃絶と恒久平和の確立を願い、昭和60年3月26日に、区民の総意のもとに「非核平和都市品川宣言」を行いました。本区が取り組む「非核平和都市品川宣言事業」の一環として、「青少年長崎平和使節派遣」を行っています。今年度も被爆地である長崎に一般公募の青少年5名を派遣しました。

主催：品川区総務部総務課

(電話)03-5742-6625

(メール)somu@city.shinagawa.tokyo.jp



青少年ピースフォーラムへ参加します ～メンバーとの出会い・事前学習会

第1回事前打ち合わせ会 平成30年6月18日 品川区役所内会議室

①自己紹介、②参加動機の発表、③「非核平和都市品川宣言」事業の説明、④「青少年長崎平和使節派遣」の目的説明

第2回事前打ち合わせ会 平成30年7月25日 品川区役所内会議室

①「平和の祈り鶴」受領、②自主研修の検討、③自主研修計画書の提出、④スケジュールの最終確認、⑤ピースフォーラム事業の説明、⑥派遣報告書の説明



事前学習会



青少年ピースフォーラムへ参加しました

事後報告会 平成30年8月29日 品川区役所内会議室

①派遣の感想、反省発表、②成果報告書の説明、③青少年ピースフォーラム修了証書および派遣修了証書授与

【派遣者の感想】

- ・被爆体験者のお話から、原爆は一瞬にして人々の人生を変えてしまうものだ実感し、原爆の怖ろしさを感じました。
- ・原爆を受けた後も、被爆したということは人に多大な影響を及ぼすことがわかりました
- ・被爆体験者の方が、ずっとアメリカを憎み続けてきたが、アメリカに行って講話をし、アメリカの人々が悪いわけではなく「戦争」が悪いんだと改めて感じた、とおっしゃっていたのが印象に残りました。
- ・平和学習には色々な人が集まっていて、改めてこのたくさんの人の思いが、核を作っているところだとか、今戦争をしているところに届いてほしいと思いました。
- ・平和学習の話し合いでは日常の中の幸せについて考えましたが、平和や戦争について考え、話し合うことができる今この時が幸せだと感じました。自分とは違う視点を見つけることができて良かったです。



フィールドワーク



自主研修



その後の平和活動の広まり ～派遣者が参加した平和イベント～

- ・平成31年3月中旬以降、下記URLに「平和使節派遣レポート」を掲載予定。

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000000700/hpg000000627.htm>



事後報告会